

【令和3年を振り返って】

新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言とともに始まった令和3年でしたが、その後も第4・第5の感染拡大の波があって、日々の生活や社会・経済活動にも大きな影響を受けた1年となりました。

自治会の事業にあっても、緊急事態宣言の期間中は、公民館や健康ふれあいセンターの使用を制限、また、町民が集う夏祭りやスポーツ行事、フェスティバル等の事業が、2年続けて開催を中止することになってしまい、大変寂しい年となりました。

10月以降は、ワクチン接種率が向上したという効果の表れか、感染拡大が落ち着いていますが、今月に入ってから、新たな変異株（オミクロン株）の感染拡大が世界中で見られ、我が国にあっても予断を許さない状況に陥っています。

感染拡大が落ち着いている現在の状況を持続するためにも、「手洗い・マスク・密の回避」など基本的な感染対策を励行して、「第6波」が来ないように感染予防を継続してお願いします。

年明けからは、3回目のワクチン接種が始まります。

GoToキャンペーンも再開されます。

徐々にではありますが、従前の生活が戻りつつあります。

来年こそは、何の制限も受けない生活が戻ってきますことを願っています。

今年一年間、自治会の運営にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。
ありがとうございました。

